

ジャック・メスリーヌ フランスで社会の敵（パブリック・エネミー）No.1と呼ばれた男  
Part 2 ルージュ編（2008）MESRINE: L'ENNEMI PUBLIC N° 1  
MESRINE: PART 2 - PUBLIC ENEMY #1

## メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪 アクション

製作国 フランス

色彩 Color

時間 132分

初公開日 2009/11/07

公開情報 ヘキサゴン・ピクチャーズ

映倫 R15+

## 【解説】

大西洋を股にかけ、“社会の敵No.1”と呼ばれた伝説のギャング、ジャック・メスリーヌの壮絶な人生を映画化した犯罪ドラマ。本作は2部作の後編。カナダの刑務所を脱獄し“社会の敵No.1”となったメスリーヌが、パリに舞い戻り、犯罪と脱獄を繰り返し、逃避行の末に壮絶な最期を遂げるまでを描く。主演は「ドーベルマン」のヴァンサン・カッセル。共演にリュディヴィーヌ・サニエ、マチュー・アマルリック。監督は「アサルト13 要塞警察」のジャン＝フランソワ・リシェ。

1973年。フランスに舞い戻ったメスリーヌは、銀行強盗を繰り返し逮捕される。しかし、またしても脱走に成功し、フランスでも“社会の敵No.1”と呼ばれるようになる。そんなある日、メスリーヌ追跡に執念を燃やすブルサール警視によってついに隠れ家を急襲され再び逮捕される。法廷で懲役20年を言い渡され、収監されたメスリーヌは、刑務所の中でフランソワ・ベスという男と知り合い、2人で最も厳重な刑務所からの脱獄を成功させてしまう。その後、街に戻ったメスリーヌはシルヴィアと運命的に出会い、恋に落ちるのだったが…。

## 【クレジット】

監督	ジャン＝フランソワ・リシェ	Jean-Francois Richet	
製作	トマ・ラングマン	Thomas Langmann	
原作	ジャック・メスリーヌ	Jacques Mesrine	
脚本	アブデル・ラウフ・ダフリ	Abdel Raouf Dafri	
	ジャン＝フランソワ・リシェ	Jean-Francois Richet	
撮影	ロバート・ギャンツ	Robert Gantz	
衣装	ヴィルジニー・モンテル	Virginie Montel	
出演	ヴァンサン・カッセル	Vincent Cassel	ジャック・メスリーヌ
	リュディヴィーヌ・サニエ	Ludivine Sagnier	シルヴィア・ジャンジャコ
	マチュー・アマルリック	Mathieu Amalric	フランソワ・ベス
	オリヴィエ・グルメ	Olivier Gourmet	ブルサール警視
	ジェラルド・ランヴァン	Gerard Lanvin	チャーリー・ボーエル
	サミュエル・ル・ピアン	Samuel Le Bihan	ミシェル・アルドワン
	ミシェル・デュショーソワ	Michel Duchaussoy	
	ミリアム・ボワイエ	Myriam Boyer	
	アンヌ・コンシニ	Anne Consigny	
	ジョルジュ・ウィルソン	Georges Wilson	

## allcinema

アラン・フロマジェ	Alain Fromager
アラン・ドゥテー	Alain Doutey
ロール・マルサク	Laure Marsac
クリストフ・ヴァンデヴェルデ	Christophe Vandevelde
リュック・チュリエ	Luc Thuillier